

vol.3 栄養評価について

NST では、栄養スクリーニング方法として CONUT スコアでのスクリーニングを試みています。その際に対象患者様の栄養評価に用いる検査項目が測定されていない状態が見受けられます。そこで NST より必須項目をセット化しました。

NST 栄養セット：アルブミン (ALB)、CRP、Ch-E、T-Cho、血算、血液像



What is CONUT Score?

CONUT スコアについて

CONUT スコアは 2003 年の ESPEN (欧州静脈経腸栄養学会) で発表された栄養評価法です。日常よく測定される項目であるアルブミン値、総リンパ球数、総コレステロール値をスコア化して算出した値 (CONUT スコア) を栄養評価指標として用いるものです。

CONUT スコアは、蛋白代謝、免疫能、脂質代謝という 3 つの指標を反映した値であり、栄養不良レベルは、正常、軽度、中等度、高度の 4 段階に評価されます。

血清アルブミン値 (g/dL)	≥3.5	3.00~3.49	2.50~2.99	<2.50
スコア①	[0]	[2]	[4]	[6]
総リンパ球数 (μ L)	≥1600	1200~1599	800~1199	<800
スコア②	[0]	[1]	[2]	[3]
総コレステロール (mg/dL)	≥180	140~179	100~139	<100
スコア③	[0]	[1]	[2]	[3]
栄養不良レベル	正常	軽度	中等度	高度
CONUT スコア (①+②+③)	[0~1]	[2~4]	[5~8]	[9~12]

臨床検査部 古谷・高橋